

和歌山県田辺市



地域
再生実践塾

きっとある
気づきの芽
2010

都市農村交流を通じた 地域づくり

平成22年度
参加者募集

明日に伝えたい
思いを力に



全国の地域づくり事例に学ぶ、集中3日間講義

開催概要

- 期 日：平成22年10月27日(水)～29日(金)
- 研修会場：秋津野ガルテン
- 対 象：地方公共団体、商工会、商工会議所、NPO等、地域再生に取り組もうとしている人及び取り組んでいる人
- 募集人数：40名～50名(先着順。申込み多数の場合は全日程参加できる方を優先します)
- 受講費用：無料(ただし、開催地までの往復の交通費、宿泊費、飲食代などは参加者のご負担となります。なお、宿泊については、原則として民泊を予定しており、事務局で手配します)

お申込方法／締切：10月6日(水)

- 参加希望の方は氏名(フリガナ)、性別、年齢、勤務先(団体名)、所属、役職、勤務先住所(団体所在地)、電話番号、FAX番号、メールアドレス、資料送付先住所をご記入の上、右記申込先に郵送またはメール、FAXでお申し込みください。右記の当センターホームページより申込用紙をダウンロードできます。

※ 申込み受付後、受講決定のご案内を送付しますが、届かない場合は右記問い合わせ先までご連絡ください。

申込先・お問い合わせ先

財団法人 地域活性化センター 振興部 業務課
〒103-0027
東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階
TEL (03)5202-6136
FAX (03)5202-0755
E-mail gyoumu@jcrd.jp
URL <http://www.chiiki-dukuri-hyokka.or.jp>



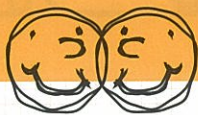
財団法人 地域活性化センター

<http://www.chiiki-dukuri-hyokka.or.jp>

共催 田辺市

後援 内閣府、総務省、和歌山県

都市農村交流を通じた地域づくり



Tanabe City



趣旨

近年、わが国では、「限界集落」という言葉に象徴されるように、高齢化の進行はもちろんのこと、集落の自治や農地・水資源等の維持管理、農業・林業の担い手育成等、共同体としての機能を急速に失いつつある農山村も少なくありません。

こうした中、食の安全性への不安や低迷する食料自給率などの問題を通して、食の土台をなす農の営みや農山村での暮らしの価値を見直そうとする機運が高まり、都市と農山村との新たな交流・連携を推進する動きが広がっています。

そこで、地域内外の人々が連携し、農業や地域特有の文化などの資源を活用して、ソーシャルビジネスとしての事業性を確保しながら地域づくりを進める田辺市上秋津地区の事例を参考に、都市農村交流を通じた地域づくりの可能性について考えていきます。



和歌山県田辺市の概要

和歌山県田辺市（人口81,938人：平成22年4月1日現在）は、紀伊半島の南西側、和歌山県の南部に位置し、平成17年5月に1市2町2村が合併して誕生した紀南地方の自然豊かなまちです。神秘的で奥深い森林・渓谷、景観のよい海岸などの豊かな自然とそこから生み出される海川山の幸、特に梅・みかんは市を代表する特産物です。また、世界遺産に登録された熊野古道・熊野本宮大社に代表される歴史や文化、日本三美人の湯で知られる「龍神温泉」や日本最古の湯といわれる「湯の峰温泉」等豊富な地域資源、観光資源を生かし、「自然と歴史を生かした新地方都市 田辺市」を目指しています。



主任講師

藤田 武弘氏

和歌山大学観光学部
教授

1962年生まれ。大阪府立大学大学院農学研究科博士後期課程修了（農学博士）。大阪府立大学農学部助手・講師を経て、2007年から和歌山大学観光学部教授（現在、副学部長）。また、中国上海市農業科学院・北京農学院の客員教授も務める。

フードシステム論や地域農業論を専門分野とし、和歌山県グリーンツーリズム推進委員会座長や、近畿都市農村交流活性化塾理事等を兼務する。主な著書に、「地場流通と卸売市場」農林統計協会2000年、「食と農の経済学」ミネルヴァ書房2004年、「都市と農村」日本経済評論社（近刊）などがある。

地域再生実践塾とは

地域再生の担い手を育成するため、地域再生に取り組んでいる地域において、経験豊富な講師等による講演・グループワーク・フィールドワーク等を行いながら、実践的手法の習得支援を目的としています。平成22年度は全国5カ所において、5つの様々なテーマで開催します。各テーマや開催地の詳細は当センターのホームページをご覧ください。

研修会場 秋津野ガルテン

（和歌山県田辺市上秋津4558-8）アクセス／JR紀伊田辺駅からバスで15分 上秋津バス下車徒歩5分 ＊宿泊については、原則として民泊を予定しており、事務局で手配します。

10月
水 27日

14:00

開講式・オリエンテーション

Lecture 1 14:15

「都市農村交流を通じた“ふるさと再生”の可能性」

～日本型グリーン・ツーリズムからの提言～
（総論・問題提起）主任講師 藤田 武弘氏

Lecture 2 15:15

「地域資源を生かした新地方都市づくり」
特別講師 田辺市企画部企画広報課 課長 松川 靖弘氏

Lecture 3 16:05

「秋津野未来への挑戦」

～秋津野地域づくりの系譜～

特別講師 農業法人（株）秋津野 代表取締役副社長
（元）秋津野塾 事務局長 玉井 常貴氏

Lecture 4 17:15

「秋津野型グリーン・ツーリズムとソーシャルビジネス」

～きてら、秋津野ガルテン～

特別講師 農業法人（株）きてら 取締役員
農業法人（株）秋津野 代表取締役専務
木村 則夫氏10月
木 28日

Lecture 5 9:00

「「農」と地域の過去・現在・未来」

～今後への戦略と人づくり～

特別講師 秋津野地域づくり学校 校長 原 和男氏

Field Work 10:40 現場視察、質疑応答

Group Work 1 16:00

視察結果のとりまとめ

主任講師 藤田 武弘氏

10月
金 29日

Group Work 2 9:00 グループ発表・講評

主任講師 藤田 武弘氏

Lecture 6 11:25

（総括）主任講師 藤田 武弘氏

11:55 閉講式

■ 講演者、研修内容など変更になる場合がございますので、予めご了承ください。なお、当センターのホームページでは随時、情報を更新しておりますので、ぜひご覧ください。 ■ URL <http://www.chiiki-dukuri-hyakka.or.jp>